



セミナー「おいしいチーズと地域の活性化」

1 趣 旨

環太平洋経済連携協定（TPP）の平成30年末の発効が発表されるなど、日本をめぐる自由化の動きが盛んになってきています。農産物もその例外ではなく、特に酪農においては、乳製品の輸入増加が予想されます。日本の酪農を発展させ、地域を元気にするためには、国産生乳をもとに製造された乳製品の消費を高め、生乳の需要を高める必要があります。

チーズ、特にナチュラルチーズは、輸入品の割合が高い乳製品のひとつですが、近年、国際チーズコンテストで日本のナチュラルチーズが次々と入選を果たしています。日本の技術が世界的に認められつつあり、そのますますの発展・普及が期待されているところです。

本セミナーでは、広島県でチーズの加工販売を行っておられる三良坂フロマーージュの方にご講演をいただき、さらなる地域酪農の発展を目指し、産学連携による研究課題の掘り起こしを行政、研究者とともに議論します。

2 日 時・場 所

平成31年1月31日（木） 13:30～17:00

広島大学生物生産学部 講義・管理棟C 3階C314講義室（東広島市鏡山一丁目4番4号）

3 主 催・共 催・後 援

主催：農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課産学連携室

NPO法人 中国四国農林水産・食品先進技術研究会（略称：中四国アグリテック）

共催：広島大学 日本型（発）畜産・酪農技術開発センター（RCAS）

広島大学生物生産学部

後援：公益社団法人 農林水産・食品産業技術振興協会（JATAFF）

4 内 容

受付（13:00～13:30）

開会あいさつ

13:30

講演1：「酪農のこれからと乳製品・チーズ」

13:40～14:20

広島大学大学院生物圏科学研究科 准教授

黒川勇三氏

講演2：「農村（限界集落）で起業する」

14:20～15:00

三良坂フロマーージュ代表

松原正典氏

講演3：「畜産加工品による六次産業化と地域活性化」

15:00～15:50

広島大学大学院生物圏科学研究科 准教授

細野賢治氏

～ 休憩（10分） ～

総合討論：

16:00～16:30

パネラー：広島大学大学院生物圏科学研究科 准教授

黒川勇三氏

三良坂フロマーージュ代表

松原正典氏

広島大学大学院生物圏科学研究科 准教授

細野賢治氏

閉会

16:30

個別相談（講師、CDによる）

16:30～17:00

5 参加申し込み先

参加申し込みは1月24日（木）までに下記（事務局）に申し込みください。

NPO法人 中国四国農林水産・食品先進技術研究会（略称：中四国アグリテック）

TEL：086-237-3340 FAX：086-201-0551 Email：agri@key.ocn.ne.jp